



# 災害と障害者のつどい

## —阪神淡路大震災 20年—

# 障害者の経験と教訓を伝え、 新たな災害に備える!

日時：2015年2月1日（日）13:00～16:00

場所：神戸市勤労会館大ホール（定員500名）

費用：資料代 500円

※手話通訳・要約筆記あります

- 内容：1. 基調講演 『災害時、障害者にたちはだかる社会的障壁』  
講師：兵庫県立大学防災教育センター長 室崎益輝氏
2. 障害者の経験を今、そして明日につなぐ  
視覚障害者・聴覚障害者など、障害当事者の発言
3. 実践報告 『ノーマライゼーションということばのいらぬまちづくり』  
講師：JDF いわて支援センター 栗田誠氏
4. 調査報告  
障害者・家族に対する防災意識アンケート  
自治体要援護者体制アンケート  
神戸大学大学院工学研究科・健康福祉医療工学コース准教授  
大西一嘉氏

主催・お申込み・お問い合わせ

特定非営利活動法人 兵庫障害者センター

〒650-0016 神戸市中央区橋通1丁目1-2

TEL078-341-9544 FAX078-341-9545

共催：きょうされん兵庫支部・兵庫障害者連絡協議会・全国障害者問題研究会兵庫支部・全国福祉保育労働組合兵庫地方本部

後援：兵庫県・神戸市・兵庫県社会福祉協議会・神戸市社会福祉協議会・神戸新聞厚生事業団・読売光と愛の事業団

ひょうご安全の日推進事業助成対象事業。この事業は、「阪神淡路20年事業」として、ひょうご安全の日推進県民会議の助成を受けて実施しています。

